

22133 栄養教育論 a、b Nutrition Education 22133 栄養指導論 a、b		2 年次～ 前期 2 単位	
担当者	井川 聡子	履修可能学科	F必
		関連資格	管理・栄養 (F)
サブタイトル	栄養教育の基礎知識と食生活改善指導の要点		
授業内容 ・ ねらい	<p>健康の保持・増進、疾病の予防・改善を図る上で、栄養教育の実施は極めて重要な意義があります。対象者を食生活改善の実践に導くためには、対象者の実態について種々の要因を充分把握した上で行うことが大切です。また、ライフステージ・ライフスタイルの特性の理解も大切です。さらに、ケースにより個別指導、集団指導があるので、その要点を考慮して行うことが必要です。</p> <p>以上の観点から、本講義では、栄養教育の実施に必要な基礎知識および栄養教育のあり方、実施上の要点、評価方法などについて学習します。</p>		
授業計画	<p>1. 栄養教育の意義と目的 2. 栄養教育の歴史と課題 3. 現代社会と栄養教育 4. 栄養教育の基礎知識と関係法規 5. 食生活の現状と栄養教育の展望 6. 栄養教育の方法と技術 7～10. ライフステージ別栄養教育 乳幼児、学童、思春期、成人期、壮年期、高齢期</p> <p>11. ライフスタイル別栄養教育 スポーツ時、単身者 12～14. 臨床栄養教育 消化器系疾患、代謝系疾患、循環器系疾患 腎疾患、食物アレルギー、その他 15. 在宅訪問栄養指導 など</p>		
教科書 参考書	落合 敏編著「栄養教育論」医歯薬出版株式会社		
評価方法	出席状況、授業態度、課題の取り組み状況、テスト等を総合的に評価します。		
事前準備学習 履修条件等	授業計画に基づき、テキストの関連部分を読んてくること。資格科目なので、欠席せずしっかりと受講すること。		